

「自立し社会貢献を」

宮崎国際大学
1115人卒業式

宮崎市の宮崎国際大(村上昇学長)の卒業式は12日、宮崎市民文化ホールであった。国際教養、教育学部卒業生112人と、大学院(修士課程)第1期修了生3人が新たな一步を踏み出した。

卒業生らは黒の帽子とガウンをまとい式典に出席。村上学長が卒業証書を手渡し、「挑戦こそ、あなたたちに与えられた特権。今後の人生がさらなる成功と幸福に満ちたものであること

を心から願う」と式辞。

卒業生代表の教育学部、杉原春渚さん(22)は「自立したい」と述べ、修了生代表の国際教養研究科、黒木高雅さん(24)が「可能性を最大限発揮できるように

県央

題字・日高 優結さん
(宮崎付属中1年)



卒業証書を受け取る宮崎国際大の卒業生

導ける教育者を目指す」と英語であいさつした。

鹿児島県出身で卒業後は

本県内で働く国際教養学部、相良琴菜さん(22)は「大学生活で培った、相手を思いやる力を生かしながら、4年間お世話になった宮崎に少しでも恩返しできれば」と話した。

(那須友紀)